

ベンチャー知財支援基盤整備事業

令和4年度予算額 2.5億円（1.5億円）

事業の内容

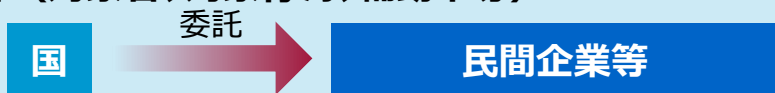
事業目的・概要

- 知的財産の重要性を認識し、実際に知財戦略を構築しているベンチャー企業は多くありません。また知財専門家もベンチャー企業支援の知識・経験が不足しているために、適切な知財支援ができていないケースがあります。
- そこで、創業期のベンチャー企業を対象に、ベンチャー企業支援の経験を有する複数の専門家からなるチームを創設し、ビジネスに対応した適切な知財戦略の構築等を支援します。さらに支援成果の普及啓発を通じて、ベンチャーエコシステムの関係者の知財意識向上を図るとともに知財専門家のベンチャービジネスへの理解を深めます。
- また、ベンチャー企業の成長を促す知財情報収集・調査、ウェブサイトやイベントを通じた情報発信、ネットワーク形成の場の提供により、ベンチャーエコシステムの関係者と知財専門家を結びつけながら、ベンチャー企業が適切な知財戦略を構築できる環境を整備します。

成果目標

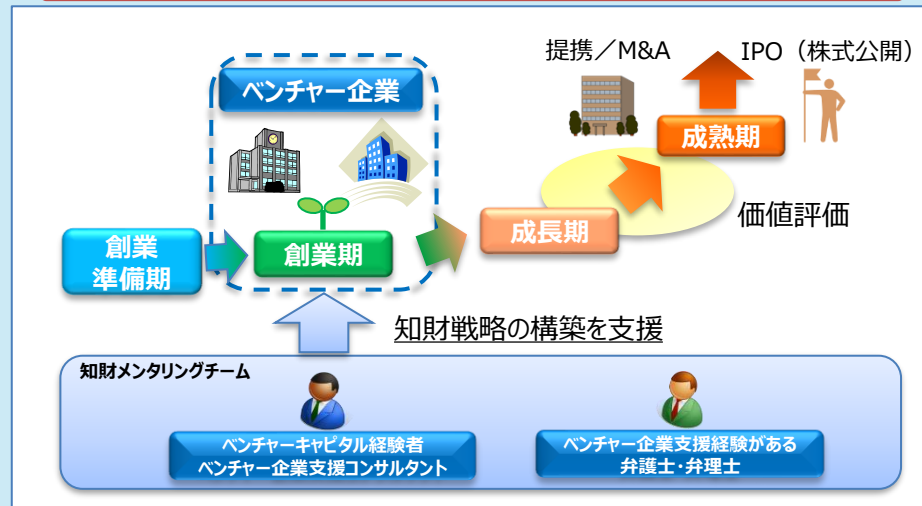
- (1) 令和4年度において、支援先ベンチャー企業における支援活動の達成率評価の平均を70%以上とします。
- (2) 令和4年度において、コミュニティ構築の達成率評価の平均を70%以上とします。
- (3) 令和4年度において、支援企業が支援を受けてから出願した特許出願件数の平均が1社あたり4件以上とします。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) 創業期ベンチャー企業に対する知財戦略構築等支援事業



(2) ベンチャー特化型知財ネットワーク構築

